

SQUARE DANCE

初めてシリーズ③

初めてのアニバーサリー

Japan Square Dance Association

一般社団法人日本スクエアダンス協会

人材育成委員会

「初めてシリーズ」は、スクエアダンスを始めてまもない方々が、より充実したダンス活動ができるよう、スクエアダンスの楽しみ方や、クラブ運営の基本をまとめたものです。

皆で楽しむクラブの運営のあり方や、仲間の増やし方、クラブのアニバーサリーの開催の仕方、仲間の情報交換・記録のための会報作り、パーティーでのマナーや、初めて着るコスチュームのことなど、活動にあたって知っておいていただいた方が良いことを、初めて経験する方にも解りやすくまとめています。

どうぞ、皆さまのクラブでご活用いただき、これからのスクエアダンス活動にお役立て頂ければ幸いです。

初めてのアニバーサリー

クラブを立ち上げ、仲間も増えた。楽しい例会、楽しいパーティー参加、こんなに楽しいスクエアダンスを続けられるなんて嬉しい！そんなあなたが次に考えるのは、「あんなに楽しいアニバーサリーを私たちにも出来ないだろうか？」ではないでしょうか。

どんな手順で計画をしたらいいの？ どんな準備をしたらいいの？
初めてだらけで不安が一杯と思います。そんなあなたにアニバーサリー開催までの手順を分かりやすく伝授いたします。

目 次

1. なぜアニバーサリーをやるの？
2. アニバーサリーの計画はどのくらい前からしたらいいの？
3. 会場はどんなところがいいの、広さはどうか？
4. チラシはどうやって作ったらいいの？
5. 案内文、招待状の作成、配布等はどうするの？
6. コーラー・キューアーの依頼の仕方も考えちゃうね？
7. スナックはみんなに喜んでもらいたいね、負担が大きいかな？
8. 機材の準備はどうするの？（バックアップも必要だよ）
9. 当日の運営はどうしようか・・・
10. セレモニー
11. クラブ訪問
12. アニバーを実施した後の振り返り

終わりに

1. なぜアニバーサリーをやるの？

○計画、立案、予約、準備、実行、反省等・・・長い期間を掛けて会員が一つになり進めなければならぬのがアニバーサリーです。大変さもありますが会員の一体感、クラブとしての達成感は大きいものがあるでしょう。

○記念日をみんなに祝ってもらう反面、お金を掛けない手作りのアニバーサリーができれば収益もあり、クラブの運営に役立つかもしれません。

2. アニバーサリーの計画はどのくらい前からしたらいいの？

○一番重要な会場確保ができる時が地域により異なる為、一概に結論は出ませんが早いところでは1年以上前から会場を確保し進めるところもあります。3か月前位からしか会場確保が出来ないクラブも、忙しく大変ですが開催しているところもあります。

○初めてのアニバーサリーでは開催の様子、会場の様子等分からないところだらけですので時間をかけて情報収集に努め、会員が不安にならないような対応が必要かと思えます。

3. 会場はどんなところがいいの、広さはどうかな？

○もちろん無料の会場（学校、市民センター、公民館等）があれば嬉しいですがなかなかありませんよね、有料でも自分のクラブの力（集客力）に合った会場探しが大切です。会場の広さによって人数制限の呼び掛けも必要でしょう。（消防法等がある）

○来ていただくダンサーの事を考えると、駐車場がある、駅からのアクセスがいい等も考えてやるのも大切かもしれません。



4. チラシはどうやって作ったらいいの？

○決まったフォーマットというのはありません、あなたのクラブの特徴をいかした表現で作成していいと思います。必要事項は必ず載せるようにしてください。

【参考】

- 1) アニバーサリーの回数（もちろん初めての1回目ですよ）
- 2) 開催日・・・2012年9月23日（日）
- 3) 開催時間・・・10：30～16：00
- 4) 会場・・・〇〇〇市民会館
- 5) 住所、電話番号・・・会場までの略図なんかあればよりいいですね
- 6) ゲストをお願いしたらしっかり紹介しましょう
- 7) 参加費・・・昼食等をどうするかによって変わりますが予算計画をたて決定していく（注意：一定の金額以上になると会場費に影響するところもある）
- 8) 靴の制限（なし、上履き必要等）
- 9) 主催クラブ名、連絡先（電話番号）等をしっかり載せる
- 10) 予約制の場合は申込締切日を入れる
- 11) もし後援が取れたら載せる（S協、都道府県連等に相談）

5. 案内文、招待状の作成、配布等はどうするの？

○案内文

アニバーサリーを開催することを素直な文面で表現する。クラブ員の気持ちなどが表現されていると受け取った人が感激すると思います。

参加の呼びかけ、もしゲストがいたら紹介、詳細はチラシでとまとめる。

発送する場合、チラシは数枚同封する。

アニバーサリーには当日参加する地域や事前予約制の地域もあります。予約制の場合お弁当の手配もありますのでしっかりとした参加人数の把握が必要です。

○招待状

招待状はクラブへの案内状と大きな差はありませんが、個人に出すものですからあまり長文は避け、参加していただきたい気持ちを表したらいいと思います。

参加・不参加の返事を頂けるような「ハガキ」「返信用紙」等を必ず同封する。

インターネットのパーティー情報のページや自クラブのホームページなどにパーティー情報を掲載するのも有効はお知らせ手段です。

○コーラー、キュアーをゲストとしてお願いするクラブもあれば、参加していただいたコーラー、キュアーにアニバーサリー1日をお願いするクラブもあります。
どちらもアニバーサリーの開催日が決まったら早めにお問い合わせが必要です。

○ゲストをお願いした時の謝礼、当日のコーラー・キュアーへのお礼等、決まりはありませんが、先輩クラブに相場等をお聞きし予算化が必要です。

6. スナックはみんなに喜んでもらいたいね、負担が大きいかな？

○このスナックも色々あります、手を掛ければきりがありませんし会員の負担も大きくなってきます。「アニバーサリーはダンスを踊るもの」と割り切ってしまうと簡素化出来るでしょうが、会員の中には「せっかく多くのダンサーが来てくれるのだからおいしいスナックを楽しんでもらいたい！」と思う人もいるでしょう。
クラブ会員と話し合っ、出来る範囲でのスナックに挑戦してみてください。

○会場のレイアウトによりスナックの仕方も変わってくるでしょうし、飲食禁止の会場もあります。事前に良く確認しトラブルの無いようにしましょう。

○昼食は「各自準備してもらおう」が一般的ですが、中には食事付のパーティーもあります。初めてのアニバーサリーでは前者がいいのではと思います。しかしゲスト、招待者、当日のコーラー・キュアーの皆様の分はクラブで話し合いが必要でしょう。

7. 機材の準備はどうするの？（バックアップも必要だよね）

○会場の広さによって必要アンプのパワーも違ってきます。例会で使用しているアンプではちょっと足りない場合もあります。年に1回のアニバーサリーの為に新しいアンプを購入するわけにはいきません。大勢会員のいるクラブのアンプを借用出来るよう交渉してみたいかがですか、都道府県連にも相談してみてください。
(都道府県連がアンプを所有している場合があります)

○アニバーで一番大切な機材です、ダンサーが気持ちよく踊れるように機材には細心の考えが必要です、初めてで良く分からない場合は、先輩クラブにご教示願いましょう。

8. 当日の運営はどうしようか・・・

アニバーサリー当日には色々やることがあります、それらの項目を記載してみます。
やり方については他のクラブのパーティを見学してみてもいいでしょうか。
いずれにしても会員全員の協力と団結力が必要です。

○受付（招待者、コーラー、キューアー）

- ・アニバーサリー当日はまず受付から始まります。開始1時間前くらいからお客様がおいでになるでしょう。一般の受付と招待者、コーラー・キューアーの受付は別にするのがいいでしょう。受付方法は色々ですが混雑を避けるような方法、後で集計がしやすいような方法がいいでしょう。
受付で参加費を頂ける場合と、後でまとめて徴収する場合があります。
- ・招待者、コーラー・キューアーは丁重なるおもてなしを心がけましょう。
アニバーサリーを盛り上げてくれるのは彼らかもしれせんから・・・
- ・受付はコスチューム着用でおもてなしするのがいいでしょう。もちろんおいで頂いた皆様への感謝の気持ちを忘れないように「笑顔」でお迎えしましょう。

○スナック

- ・前にも記載しましたが、スナックはクラブによってピンからキリまであります。おもてなしの気持ちを最重要視して、クラブの力でできる範囲がいいでしょう。大変さばかり残って次に繋がっていかないのは避けたいですね。

○当番割

- ・当日は朝から全員が行動することになるでしょう。掛け持ちで仕事をしなくてはならない会員も出てくると思います。事前に当番表を作成し、タイムスケジュールを確認しておいたほうがいいでしょう。空いた時間はダンスの輪の中に入る意識も必要です。
おいでいただいた皆様と一緒にダンスを踊ること、それも接待の一つです。

○プログラム、案内表示の貼りつけ

- ・プログラムは事前にゲスト、コーラー、キューアーの皆様へ送付しておくことは大切ですが、当日参加していただいたダンサーのために会場、スナック会場、更衣室等に当日のプログラムを掲示し、スムーズな進行ができるように心がけましょう。
更衣室、トイレ、スナック会場の案内等も掲示できたらより良いと思います。

○機材設営

- ・機材設営は、ある程度音響知識が必要になりますが、詳しい会員や他のクラブの人に教えて頂きましょう。女性だけでは大変なので男性力も考えておきましょう。
アニバーサリーで一番大切な音響です、一日のダンスを気持ちよく踊る為にも、事前チェックはもちろん、タイムスケジュールに沿ったセッティングを心がけましょう。

○MC

- ・MCとは「マスター・オブ・セレモニー」と言ってダンス会場の総責任を負うことですが、近年の意味はゲストやおいでいただいたコーラー・キューアーの皆さんを紹介することが主な仕事です。上手ではなくても楽しく、ユーモアを持って出来たら楽しいアニバーサリーになるでしょう。



○お弁当

- ・ダンサーの為に弁当を準備する地域と、そうでない地域があります。事前に参加申し込みをしていただいてお弁当を準備することは、参加人数等の把握ができるメリットはありますが個数が多いと大変です。準備しないパーティーでは、プログラムの中に昼食時間を入れるクラブと、ダンスは継続し食事は皆さんにお任せするクラブとがあります。



10. セレモニー

○セレモニーのやり方は地域により異なりますが、関東地区の主な例を紹介したいと思います。

- 1) セレモニーの時間になったら会場に集まってください。
(セレモニーの開始時間は13:00~14:00頃が比較的多い)
- 2) 出来たらゲストコーラー、来賓の方々を舞台に登壇してもらおう。
(人数が多いときはセレモニーの時間を考慮し人選が必要でしょう)
- 3) クラブ会長の挨拶
(はじめてのアニバーサリーの苦労話、会員の頑張り等を入れてもらいましょう)
- 4) まず登壇していただいた来賓の方全員をご紹介します。
(登壇の並び順も決めておき、順の紹介がいいと思います)
- 5) 来賓の挨拶
(挨拶順は普通、役職の上位の方から挨拶いただくのがいいでしょう・・・
例：SD協会会長→同副会長、統括支部、都道府県の役職の来賓等・・・)
- 6) ゲストコーラーの挨拶
(複数の時は代表してお願いしても失礼ではないでしょう)

* 来賓、ゲストコーラーの挨拶は登壇していただいた方々全員にお願いしなくても失礼ではありません、セレモニーの時間が許す限り・・・を考慮しましょう。

- 7) 当日の参加クラブ、参加人数を紹介する所もありますが、近年ではやらない所が多くなってきています。できるだけ短時間で終わり、ダンスに廻せたら最高です。

11. クラブ訪問

○ アニバーサリーが近づいたら、お誘いに各クラブを訪問するのもいいでしょう。事前に連絡をし了承を得ましょう。

あなた達のクラブ訪問をきっと快く歓迎してくれるでしょう。

あまり無いとは思いますが例会クローズのクラブもあるかもしれません。

12. アニバーサリーを実施した後の振り返り

○アニバーサリーを無事終了したら、時間を置かずに反省会を開くといいでしょう。どんなにうまくいったと思っても次回に向けての反省はあるものです。会員全員の意見を聞いてみましょう、参加したダンサーの意見なども聞けたらいいですね。

終わりに

その他あげればきりがありませんが、クラブの力に見合った素敵なアニバーサリーを計画できるような手順を分かりやすく知っていただきます。さあ、はじめてのアニバーサリーに向け一歩を踏み出しましょう！





編集： 一般社団法人日本スクエアダンス協会
人材育成委員会

委員長 中村 禮子

委員 井上 忠志

委員 武田 好史

委員 関口 正夫

委員 岩原 富雄

委員 若松 眞紀子

発行 一般社団法人日本スクエアダンス協会

2012年3月 初版発行

2022年3月 PDF版発行（一部改訂）